



京都市の 姉都市

西安

中国西北地方の中心都市で、京都市との提携は1974年。古くは長安と呼ばれた西安は、シルクロードの起点として繁栄を極め、「平安京」における都市づくりのモデルとなった。高僧玄奘ゆかりの大雁塔や秦の始皇帝陵兵馬俑坑など多くの名所がある。

京都市ベンチャービジネススクラブ機関誌

SHAKE HANDS Letter

創造・交流・成長

発行人 京都市ベンチャービジネススクラブ
事務局 京都市中京区寺町通御池上る 京都市産業観光局商工部産業振興課内 <http://www.kvbc.jp> TEL (075)222-3324

8・9

219

2006年9月10日発行

有言無限

「香」の付加価値を生活シーンに

㈱グリーン・ヴェール 井出 美名

我が社は昨年11月にスタートを切ったばかりの若い会社です。

京都には香木やお線香など伝統的な香りの世界があり、寺社仏閣で用いられ、また香道の催しなどでも使われています。我が社はそれらの「香り」を生活のあらゆる場面でもっと手軽に使いえないものかと考え、製品の開発を進めています。

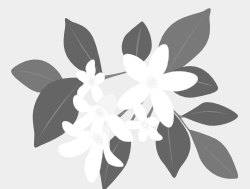
我が社独自の技術は、紙や繊維をはじめとしてあらゆる素材に、香料などの液体を均一の厚みで精密にコーティング（塗布）するものです。この技術は日本はもとより、アメリカにも特許を申請し、認可されています。

塗布量が自由に調整できるコーティングを施した紙製品は、名刺・カードはもちろん書籍、カレンダー等となり、繊維分野ではネクタイ、ハンカチ、シーツとして、商品の付加価値を高めています。

また、香り付きの「あぶらとり紙」やさまざまな香りの付けられる「におい袋」など、京都の新しい土産物として好評です。

独自の技術で塗布できるのは芳香用の香料ばかりではなく、消臭・防虫・防汚に適した液体材料ならすべて可能です。大学などと連携して、安眠や痩身グッズも開発中です。

今後とも、生活をより快適にする製品や健康や、環境にやさしいものづくりを考案していくつもりです。



KVBC産業観光

平成18年8月4日

参加人数 15名

～滋賀県五個荘 近江商人ふるさとめぐり～



近江商人の町並み



藤井彦四郎邸の商人像

観光ボランティアガイド・中村悦子さんに、五個荘・近江商人屋敷めぐりを案内していただく
外村邸の2階“質素儉約”を旨とする
近江の商人魂に学ぶ

近江商人の発祥地であり、今なお商人屋敷が建ち並ぶ情緒あふれるまち・滋賀県五個荘。戦前、中国大陸などで20余店舗を擁する百貨店の経営者として隆盛を誇った中江家など、歴史に残る豪商を数多く輩出しました。彼らの経営活動を支えていた精神は、「勤勉」「儉約」「正直」「自立」だと言われています。浮利（必要以上の利益）を求めず、質素儉約を旨に“あきない”に打ち込む姿勢は、現代に生きる私たちにとっても学ぶべき点が多いようです。

最初に訪れたのは、大正から昭和にかけて活躍した作家の「外村繁邸」。作家であり、また自らも商人だった外村繁は、近江商人の生活に根ざした「筏」「草筏」などの作品を生み出しました。五個荘のまちに残される彼の生家にはさまざまな作品や草稿が保存されており、こうした資料を通して近江



外村邸見学の様子

商人の文化、教育、商法の根源がひしひしと感じられるようです。次に訪ねた「外村宇兵衛邸」（てんびんの里・伝統家屋博物館）。宇兵衛は呉服類の販売を中心に商圏を広げ、明治時代には長者番付に名を連ねるなど、近江を代表する豪商としての地位を築きました。重厚な白壁と黒くくすんだ舟板塀、情緒あふれるべながら格子…。往時のまま残された建物を目の当たりにすると、近江商人たちのいきいきとした暮らしぶりが伝わってくるようです。

その後、「実業を以って鮮満支に活躍せんとする青年は来れ、我が三中井へ」を合言葉に三中井百貨店を営んだ「中江準五郎邸」を訪ねました。近江商人の歴史的資料や生活文化資料、郷土の名産品の小幡人形などが多数展示され、数百年の歴史の流れを肌で実感することができたと思います。

先取の気概で顧客が喜ぶサービスを提供した商人魂に学ぶ

続いて足を運んだのは、近江商人が残した心意気が身近に感じられる「近江商人博物館」。五個荘のまちは“てんびんの里”と呼ばれていますが、これは五個荘の商人がかつて天秤棒を肩に担いで「てんびん千両…」とつづきながら商売に精を出したからだそうです。博物館では、近江商人の歴史や文化、成功の軌跡を映像や模型などで分かりやすく解説しています。中世の



五個荘と六角氏の居城・観音寺城を復元したレプリカ、画期的な商法を生み出した知恵・工夫を紹介するパネル展示、コンピュータが出題する問題に答えて、一両を元手に豪商を目指すチャレンジゲームなどを楽しみながら、近江商人が日本経済の発展と近代化に与えた功績について、あらためて理解を深めることができました。

今回、近江商人に関連する施設を見学して、近江商人たちが私たちと同じベンチャー精神を忘れず、常に市場ニーズを取り入れながら、新しい技術やサービスを提供していたことが分かりました。今後の企業経営に非常に参考となる内容だったと思います。



小幡人形が展示されている中江邸

ご出席者の声

井上 代表幹事 (株)スリーエース
産業観光では近江商人の成功の足跡をたどり、努力と工夫、更には伝承と心得を、そして成功とは、今さらながらに実感することができました。

滑田 副代表幹事 (有)京都旅企画
今回特に外村宇兵衛邸は廃屋を町が買い上げ、観光でまちづくりを行った良い例で、近江商人屋敷めぐりは色々勉強になりました。

川端 副代表幹事 大洋エレックス(株)

商人の町並みが非常に整備され大変感心しました。ガイドさんの説明も判りやすく、特に「外村宇兵衛邸」等邸宅での説明に好感が持てました。

中川 幹事 システムプロデュース(株)
鵜匠が若い女性というのが新鮮で、思わず手觸さばきに見入ってしまいました。

三浦 幹事 (株)フェニックス
夕方から宇治川で鵜飼観覧。風に吹かれて風流な屋形船の食事、鵜飼いは老漁師から若い女性が歴史の炎を受け継いでいました。

藤関 幹事 (株)ユニシス
この暑さの中、近江商人の凄さを滴る汗の

中に感じました。宇治川の鵜飼は涼しい・楽しい・美味しいひとときでした。
王 暁平氏 スカイブルーインターナショナルコンサルティング(有)

【星和情報システム様のご紹介で参加】
KVBC会員の方々はユーモアにあふれ、個性的な方々ばかりで、とても魅力的なクラブだと実感。楽しい一日を過ごさせていただき、ありがとうございました。

KVBC事務局 藤岡
五個荘では、歴史的建造物が大切に守られている様子が印象に残り、鵜飼では、夏らしさを存分に感じることができました。

納涼会 宇治川で鵜飼観覧



五個荘・近江商人のふるさと巡りのあと、京都・宇治川へ移動し、毎年恒例の納涼会を行いました。涼風わたる黄昏れ、鵜飼を観覧しながら、船上での食事を楽しみました。日が落ちて、あたりが暗闇につつまれ始めると、女性鵜匠などの2隻から放たれた鵜が水にもぐり、みごとに魚を捕る鵜のお披露目。篝火のもと、客船の目の前で繰り広げられた昔ながらの鵜飼を堪能しました。

人材ネットワークプロジェクト 7月例会

KVBC本体との共催

「会社を強くする人事制度のポイント」

講師 露本 一夫氏

7月19日(水) 18時30分～20時

場所 京都商工会議所 セミナー室

参加者 17社・20名



講師プロフィール

昭和35年生まれ、兵庫県出身、京都市在住。名古屋大学卒業後、(株)島津製作所、ソニー生命保険(株)を経て、平成11年より社会保険労務士として活動(人事マネジメントR&D)

日本社会を支える企業の大半は中小企業・零細企業が占めています。こうした企業の多くが重要課題と考えているのが人材育成で、とりわけ人事制度は社員の“やる気”を引き出すための大切なポイントとなっています。今回は、社会保険労務士・人事コンサルタントである露本一夫先生をお招きし、「会社を強くする」ための人事制度について勉強しました。

人事制度を導入した多くの企業経営者が、「期待通りに機能していない」

と感じているといいます。その原因として、露本氏は「いいインフラ」と「いい管理者」がいなかったためと断言。また、中小企業の人事制度上の課題として、「目的・目標が理解、共有されていない」「複雑な制度のためうまく運用ができていない」「制度の基本動作ができていない」という3点に注目しました。人事制度を効果的に運用するためには、まず「インフラを整備」すること、そして組織としての「信頼」と「承認」を得るコミュニケーション

を行うこと、さらに「管理者をパワーアップ」させるため、役割や期待に対し、自ら考え気付きを得るような機会を与えて、リーダーシップを高めることも必要になります。加えて、報酬の適正分配等の「人事制度」を導入することも考慮すべきと話しました。

まずは誰でもすぐに行える「挨拶(承認)」を社長が実行し、管理者にはコーチングスキルを身に付けることを提案されるなど、今後の人材マネジメントに役立つ内容でした。

KVBC会員企業を訪ねて、ベンチャー企業ならではのユニークな発想や情熱、事業展望など、普段聞けない本音をお伺いするコーナー。今後もさまざまな会員企業を紹介します。



株式会社 ゼロワン

vol.11

御社では、特に人材育成に力を注いでいるとお聞きしましたが。

いくのだと思います。

猪飼 企業で最も大切なものは“人材”です。当社では、各個人の優れた能力を尊重し、自ら目的を持って行動できるように、各人に求められる能力開発を積極的に進めています。優れた人材を育成することによって、最善の製品・サービスの提供を実現することができ、お客様に満足してもらえるような成果につながるのではないのでしょうか。社員の一人ひとりが、チャレンジ精神と社会人としての高いモラルを持ち続ける企業として、邁進していきたいと考えています。

今後の目標や抱負を教えてください。

猪飼 私たちの主力となる事業は、お客様の経営に役立つITソリューションをワンストップでご提供することです。お陰様で、これまで会社は順調に発展してきましたが、現在の事業をさらに充実させ、品揃えを豊富にし、魅力あるものにする努力を継続していきたいと考えています。全社員が一丸となって、未知への挑戦・革新に挑む気質をはぐくみ、付加価値の高いソフトサービスを実現していきますので、ご支援をお願いいたします。

具体的にどのような視点でビジネスを展開されていますか。

猪飼 新たな製品やサービスを開発するときは、常にお客様の立場で行動するように心がけています。また、社員の行動については、一般的なビジネスマナーに加えて、「人権の尊重」「機密の保持」「公正な商取引」など、コンプライアンスを含めた厳格な行動指針を定めています。経営者の使命は、こうした行動指針を実行する社員の満足度を高めていくことであり、その姿勢が好循環となって製品、サービスの評価が高まって

会社概要

会社名 ㈱ゼロワン
代表者名 猪飼 昭嗣
住所 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル 大政所町
680-1 第8長谷ビル9F
TEL 075-344-0101
FAX 075-344-0130
URL <http://www.zero-one.co.jp/>
業務内容 コンピュータの導入・利用に関するコンサルティング、ソフトウェア開発・販売、通信ネットワークやLANを中心としたシステム構築、コンピュータ関連のコンサルティング、セミナー開催など



株式会社 フジヤマ技研

vol.12

御社の経営理念、モノづくり・サービス等に対する思い入れがあれば。

た、長年にわたる一貫生産体制の確立により、高品質・短納期・低コストを実現させています。

山本 『パッケージング界のオーソリティとして企画・設計・製造・アフターサービスにいたるトータルシステムで、ユーザーとの共存共栄を図る』というのが経営理念です。こうした理念を常に意識しながら、次代を視野に収める技術開発型企業を目指しています。多様化するニーズを受けとめるだけでなく、新しい包装形態を企画・提案し、長年積み上げてきた技術とノウハウで、よりクオリティの高い製品をお客様にお届けしたいと考えています。

KVBCの新幹事に就任されましたね。抱負をひと言。

山本 これまで私自身、いろんな会合に出席させていただいて、高度な技術や独創的な経営活動で成長を続けておられる会員各社との交流、情報交換などができ、とても良い刺激を受けました。これからはベンチャー企業の交流組織の幹事として、タイムリーな話題を積極的に取り入れ、活気ある組織として発展させたく、微力ながらお役に立てればと思います。

市場競争の激しい世界ですが、御社ならではの強みを教えてください。

山本 お客様が何を望んでいるかを的確につかみ、市場から求められている製品をお届けできるのは、営業スタッフ全員が技術畑出身だからこそ。エンジニアとしての経験を積んだ彼らだから、お客様の要望にも自信を持って応えられるとともに、社内の技術スタッフにもその要望が的確に伝わるのです。ま

会社概要

会社名 ㈱フジヤマ技研
代表者名 山本 由紀夫
住所 京都府宇治市大久保町成手1-24
TEL 0774-45-2023
FAX 0774-45-2122
URL <http://www.fujiyamagiken.com/>
業務内容 省力化機械設計・製作、各種包装機械設計・製作、新製品の開発設計・製作など

環境経営と “KES環境マネジメントシステム”

持続発展可能な社会の実現に向けて、企業の“環境”への取り組みに注目が集まっています。そこで、企業等の経営の中で、環境への負荷を管理・低減するための仕組み「環境マネジメントシステム」の規格であるKESについて、4回シリーズでご紹介します。

Part 1

KESは中小企業のための「環境改善活動のツール」

津村 昭夫

京(みやこ)のアジェンダ21フォーラム・KES認証事業部 コーディネーター(事業部長)

はじめに

「地球環境問題は21世紀人類最大のテーマ」といわれています。また急速に進展するグローバル化に伴うCSR(企業の社会的責任)の一環として、さらに2005年2月16日に「京都議定書」が発効したことにより、「環境」というキーワードは企業にとってますます重要性が増しています。

ところで、企業の環境対応についてはいろいろなツールが考えられますが、広範囲な取り組みが可能なことや企業の体質強化等の実績事例から、まずベースとして「環境マネジメントシステム」の活用が非常に有効であるとの評価が定着しつつあります。

KESは、企業をはじめ多くの組織が「環境マネジメントシステム」に取り組んでいただくために策定したものです。

KESの概要

KESとは、中小企業にとって、取り組みやすくかつ低コストで環境改善活動に参画できるツールとして、京都の「京(みやこ)のアジェンダ21フォーラム」が策定した独自の環境管理審査登録制度「KES・環境マネジメントシステム・スタンダード」。2001年4月からスタートしましたが、現在では北は北海道から南

は九州まで全国的な地域や組織と「協働活動」が行われ、1,100件を超える中小企業などが審査登録されています。

KESは、ISO14001の本質的な特長を活かしながらも、内容をシンプルにしているため取り組みやすく、またボランティア審査員で運用しているため低コストであり、加えてISO14001の理解や審査登録のステップにも活用できます。

KESは「マネジメントシステム」ですから、環境対応だけでなく、コストダウンや業務の効率化等企業の体質強化にも活用できるなど多くのメリットがあり、まさにベンチャー企業にとって効果的な「環境経営」の一手法といえます(表参照)。

既にKESを審査登録された多くの中小企業の方々からは、「われわれのような規模の企業が、環境改善活動に参画することができる仕組みができて良かった」「環境マネジメントシステムを構築することによって、経費の節減や従業員の環境に対する意識が高まった」などの評価をいただき、全国の中小企業や環境問題に初めて取り組まれる方々に、「環境改善活動のツール」として活用されています。

以下、次号より、Part2は「KES規格の概要」、Part3は「取り組み状況」、Part4は「取り組みの成果と今後の役割」と4回にわたって連載します。

地球環境
の保全

KES導入の効果

導入期待効果

直接効果

間接効果

法律を守る体制の確立

環境改善(省エネ、省資源、リサイクル等の推進)

コストの低減

企業イメージアップと顧客の信用獲得

企業の社会的責任の証明

企業体質の強化

従業員の環境意識の高まり

お問い合わせ先

みやこ

京のアジェンダ 21フォーラム・KES認証事業部 TEL 075-321-4767

学内就職セミナー実施

とき 7月31日(月)

場所 京都コンピュータ学院

2007年度の新規採用に向けて、KVBCメンバーと学生の皆さんが交流する「学内就職セミナー」が、京都コンピュータ学院にて開催されました。今回は、(株)スリーエース、(株)ユニシス、星和情報システム(株)、システムプロデュース(株)、エクセレンス(株)の5社が参加。合計3回のブース説明会が行われた後、約30分間のフリータイムでは学生の皆さんが関心のある企業ブースに足を運んで、熱心に質問する姿が見られました。最近の傾向とし



て、給与や昇進より、“仕事のやりがい”や“社内の雰囲気”に関心を持つ学生が増えていると言います。参加した学生の皆さんから、「自分がこれまで勉強してきたことが活かせる」、「仕事が楽しそうな会社だと感じた」、「アットホームさが魅力。社員を大切にしてくれるのでは」という意見が寄せられました。優秀な学生の確保を目指して、KVBCメンバーの取り組みはいよいよ佳境を迎えます。

ものづくり研究会

第133回ものづくり研究会例会

ボウリングと渓涼会

去る8月18日、ものづくり研究会133回研究例会(渓涼会)が14名の参加で行われました。ボウリング大会で、日頃の運動不足の解消に努めたあと、和やかに食事をとり、会員の親睦を深めました。

次回、134回例会は、久御山方面の工場見学の予定です。大型スキャナーを製作されている(株)ニューリーとコカコーラプロダクツ(株)の「マジカルエコーラ」を見学します。



会員企業からのお知らせ

このたび仲良二氏が、株式会社ケルクの代表取締役会長を退任され、株式会社ケルク電子システムの代表取締役に就任されました。(7月付)

株式会社ケルク電子システム(仮事務所)

〒607-8081京都市山科区竹鼻外田町13-1 TEL 075-593-2103 FAX 075-593-2868

平成19年2月に新社屋を竣工予定です

Information

活動報告&予定

7月31日(月) 16:00~18:00
「京都コンピュータ学院」
人材ネットワーク「学内就職セミナー」

8月 4日(金) 13:00~20:30
「滋賀・宇治方面」
8月例会「産業観光及び納涼会」

8月18日(金) 18:00~21:00
「しょうざん」
ものづくり研究会 第133回研究例会

9月13日(水) 18:00~20:30
「京都商工会議所」
9月例会「ベンチャー経営者の体験談」

9月27日(水) 13:00~19:30
「(株)ニューリー、コカコーラプロダクツ(株)見学」
ものづくり研究会 第134回研究例会

